

(対象期間：2020/1/27～2020/1/31)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年1月31日)



【株式市場】

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、インドネシア株式市場は週を通じて下落しました。感染拡大を受けて、世界保健機関(WHO)が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言し、アジア株式市場は全面安となりました。中国経済の減速懸念を背景に、需給懸念からパーム油市場が大幅安となったことから、プランテーション株は大幅に下落しました。

2020/1/24	2020/1/31	変化率
6,244.11	5,940.05	-4.87%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年1月31日)



【債券市場】

週初、新型コロナウイルスの影響への懸念から、インドネシア10年国債利回りは上昇(価格は下落)して始まりました。1月28日のイスラム国債の入札は好調となりましたが、債券市場への影響は限定的でした。利回りは週の半ばに低下しましたが、週末にかけて、株式市場が大幅安となったことなどを背景にリスク回避姿勢が強まり、債券利回りも上昇しました。

2020/1/24	2020/1/31	変化幅
6.626	6.680	+0.054

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年1月31日)



【為替市場】

ルピアは対米ドル、対円ともに下落しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、アジア株式市場が全面安となる中で、外国人投資家による資金流出などを背景にルピアは下落しました。対円でも、リスク回避の円買いが強まったことから、ルピアは下落しました。

2020/1/24	2020/1/31	変化率
0.8062	0.7926	-1.69%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシヤル・アシュアランス社とは関係がありません。